



会津若松建設事務所では、県道で交通不能区間となっている旧街道（越後街道・東松峠）を整備・活用し道普請による補修作業を昨年までの6年間継続してきたことで、当初予定していた整備を終えることができました。今年度より、「東松峠を護る会」主体により道普請維持補修作業を行っております。

秋には東松峠ウォーキング大会も開催され、東松峠を利用する方も少しずつ増えています。今年度の道普請は洞門前広場の土側溝の整備を行いました。

◆道普請の実施概要◆

日時 平成29年11月12日(日)

参加者 東松峠を護る会、田賀意匠事務所、若松測量設計株式会社、会津坂下町、会津若松建設事務所 参加人数 33名

昨年度整備した洞門前広場の道普請を行いました。

当日は晴天となりましたが、前日までの雨により、洞門脇の山から水が流れてきていて、道路部分はどこどころぬかるみになっていました。この水の通り道を確認するために土側溝を掘りました。

土側溝の作業を行っている時、昔の人が入れた木材や植物の木の根が出てきたりし、土側溝に水が流れる様にするための深さを確保するのが大変でした。

作業後には、山からの水や街道上に溜まっていた水が側溝に徐々に流れていくのを確認することが出来ました。



現場発生材で土留めを行っています。



水路に水が流れました。

作業完了後には、地元「東松峠を護る会」の方々により蕎麦会が開かれ、新そばをおいしくいただきました。



ご意見・お問い合わせは



福島県会津若松建設事務所 企画調査課

TEL 0242-29-5455

FAX 0242-29-5459